

「親子で花火ナイト」参加の皆さまへ

主催者より



最近の子どもたちは火を扱う機会がほとんどありません。

IHコンロやエアコンが主流となり、オール電化の家も増えました。
大人になるまで、マッチやライターを使ったことが無い子もいます。

そんな中、花火遊びは火を扱う貴重な機会になります。

火は熱くてやけどの危険があること、火を人や物に向けてはいけないこと、
煙にまかれると目が痛かったり苦しいことなども、体験を通して実感することができます。

しかし煙や匂いを気にして「家庭では気軽に花火ができない」という声も聞きます。

そんな声を受け、安心して花火遊びができるようにと、

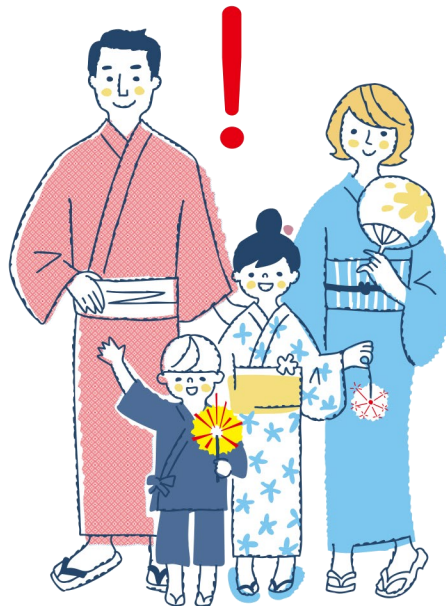
地域住民が企画した催しが「親子で花火ナイト!」です。

夏休みの楽しい思い出になるよう、親も子もルールを守って遊びましょう。



事前に
下部のルールを、
子どもたちに伝えて
おいてください。

お子さまから
目を離さないよう
くれぐれもお願い
いたします。



参加人数
把握のため、
当日ご来場の際は
受付をして
ください。

後片付けなど、
お時間ありましたら
ぜひお手伝い
ください。

● ご注意 ●

- ・必ず手持ち花火にしてください。打ち上げ式、ロケット花火、ネズミ花火等はできません。
- ・個別の事故やケガには対応できません。自己責任での参加をお願いします。
- ・自宅からの行き帰りの道中もご注意ください。
- ・裾がヒラヒラしたスカートやワイドパンツ等は、ろうそくの火が燃え移りやすく危険です。
お子様だけでなく保護者の方も当日は避けていただけますようお願いいたします。
- ・サンダル履きだと素足に火花が飛ぶことがありますので、ご注意ください。
- ・浴衣や甚平などをお子様に着せる場合は、袖やすそ周りなどにも注意してください。

● 子どもたちへ「花火のルール」 ●



- ・花火は1本ずつ火をつけましょう。
- ・火をつけたあとは、なるべく体から離して遊びましょう。
- ・花火を振り回したり、上に向けてはいけません。
- ・人や物には、火を向けないように注意しましょう。
- ・遊び終わったら、バケツの水につけて火を消しましょう。

この催しは
つくし野地域
ふれあい基金
一般事業です。